

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年8月17日時点)

- 露軍は「ウ」東部における地上侵攻及び各地へのミサイル攻撃を、「ウ」軍は南部における反攻を継続している模様
- 「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約4万3900人、戦車1880両、装甲戦闘車4152両、固定翼機233機、ヘリ196機

8月8日、カール米国防次官(政策担当)は、ロシア軍の死傷者数が7~8万人前後、喪失した装甲車両が3~4千両との推計に言及

8月16日、「ウ」空軍は、同日ベラルーシ上空を飛行中の(露軍)Su-34戦闘爆撃機がKh-59空対地ミサイルを発射しジトーミル州の軍用飛行場を攻撃したと発表

8月16日、「ウ」空軍は、ウクライナ周辺等の露の航空戦力について以下のように発表。また、露軍による地上部隊支援のための対地攻撃機や戦闘ヘリの使用が増大しているとの見解を公表

- ・侵攻開始時(2月): 合計700機(うち固定翼機450機、回転翼機250機)
- ・現在: 合計790機以上(うち固定翼機430機、回転翼機360機以上)

8月14日及び17日の「ウ」国営通信は、同13日及び16日露軍が多連装ロケットでミコライウ港(穀物及び食用油の主要輸出港)を攻撃したと報道

8月14日、「ウ」国営通信は、メリトポリ付近において、「ウ」側のパルチザンが露軍の兵站輸送に使用される鉄道橋を破壊し、クリミア方面からの輸送が止まっていると報道

8月16日、露「コメルサント」紙は、同日クリミアのフヴァルジーシケ航空基地(露航空宇宙軍が使用)において、黒煙が立ち昇っていると報じた。

8月12日、英国防省は、同9日にクリミアのサキ航空基地(黒海艦隊航空隊が使用)で発生した爆発により、戦闘機8機が破壊されるか大きく損傷したとの見方を公表

8月16日、露国防省は、同日クリミアのジャンコイ地区マイシケの弾薬集積所において、爆発が発生したと発表

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 🇷🇺 露軍が占領した地域



国土地理院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ISW等